

2021年8月11日

各位

会社名 アジア開発キャピタル株式会社
代表者名 代表取締役社長 アンセム ウォン
ANSELM WONG
(コード: 9318 東証第2部)
問合せ先 IR推進執行役員 山内 沙織
(TEL. 03-5534-9614)

営業外費用、特別利益及び特別損失の計上に関するお知らせ

当社は、2022年3月期第1四半期連結累計期間（2020年4月1日～2020年6月30日）におきまして、営業外費用、特別利益及び特別損失を計上いたしましたので、下記の通りお知らせいたします。

1. 営業外費用

当第1四半期連結会計期間末において、シンガポールの在外連結子会社である、Prominence Investments Pte. Ltd. において、円建債権の為替換算に伴い為替差損が生じたこと等に伴い、為替差損9,588千円を営業外費用として計上いたしました。

2. 特別利益

(1) 固定資産売却益

2021年3月23日付適時開示資料「関係会社株式評価損及び貸倒引当金繰入額の計上に関するお知らせ」の通り、マレーシアの在外連結子会社である Cleath Biomass Energy Sdn. Bhd. (以下、「CBE」といいます) はバイオマス燃料供給事業撤退の方向で進んでおります。2021年1～3月期(当社連結決算上は3ヵ月遅れて2021年4～6月期に計上)において、2021年3月23日のCBE取締役の協議に基づき、同日以降複数回にわたって有形固定資産を売却したことに伴い、固定資産売却益4,394千円を特別利益として計上いたしました。

(2) 関係会社株式売却益

当第1四半期累計期間において、持分法適用関連会社でありました Mabuhay Holdings Corporation の株式を全部売却したことに伴い、連結上の帳簿価額と売却金額との差額である関係会社株式売却益17,396千円を特別利益として計上いたしました。

本日付適時開示資料「(開示事項の変更) 2021年3月31日付適時開示資料「Mabuhay Holdings Corporation の株式売却に関するお知らせ」の一部変更について」の通り、株式売却契約自体は2021年3月31日に締結しておりましたが、売却代金の入金が入金となったことから、当第1四半期での利益計上となりました。

3. 特別損失

2021年8月6日付適時開示資料「特設注意市場銘柄の指定及び上場契約違約金の徴求に関するお知らせ」の通り、過年度の決算内容の訂正を行ったことに伴い、株式会社東京証券取引所より上場契約違約金28,800千円の徴求を受けたことから、訂正関連損失引当金繰入額28,800千円を特別損失として計上いたしました。

4. 業績に与える影響

上記の営業外費用、特別利益及び特別損失につきましては、本日公表の「2022年3月期第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)」に反映しております。

以上